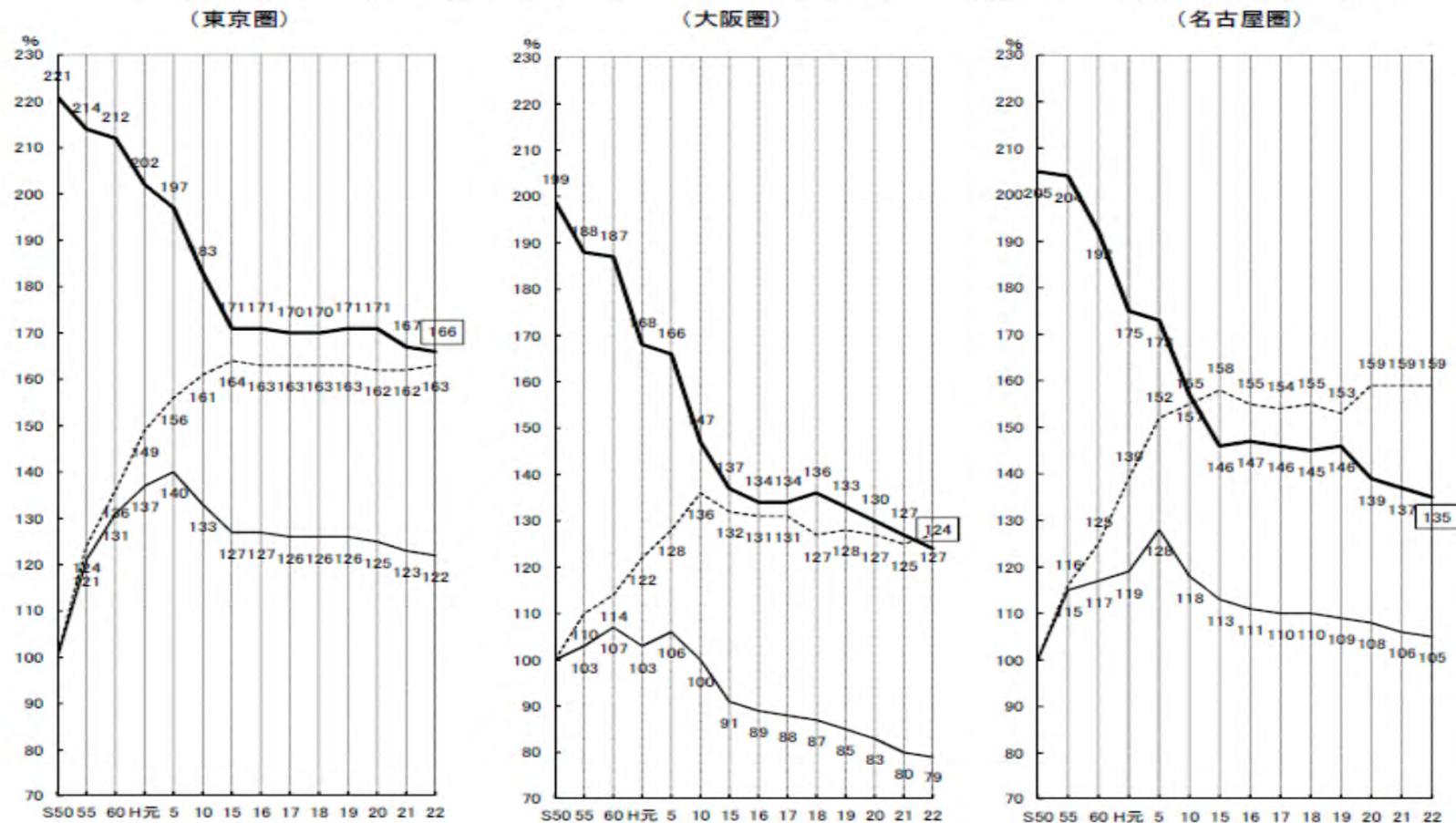


三大都市圏の最混雑区間における平均混雑率・輸送力・輸送人員の推移



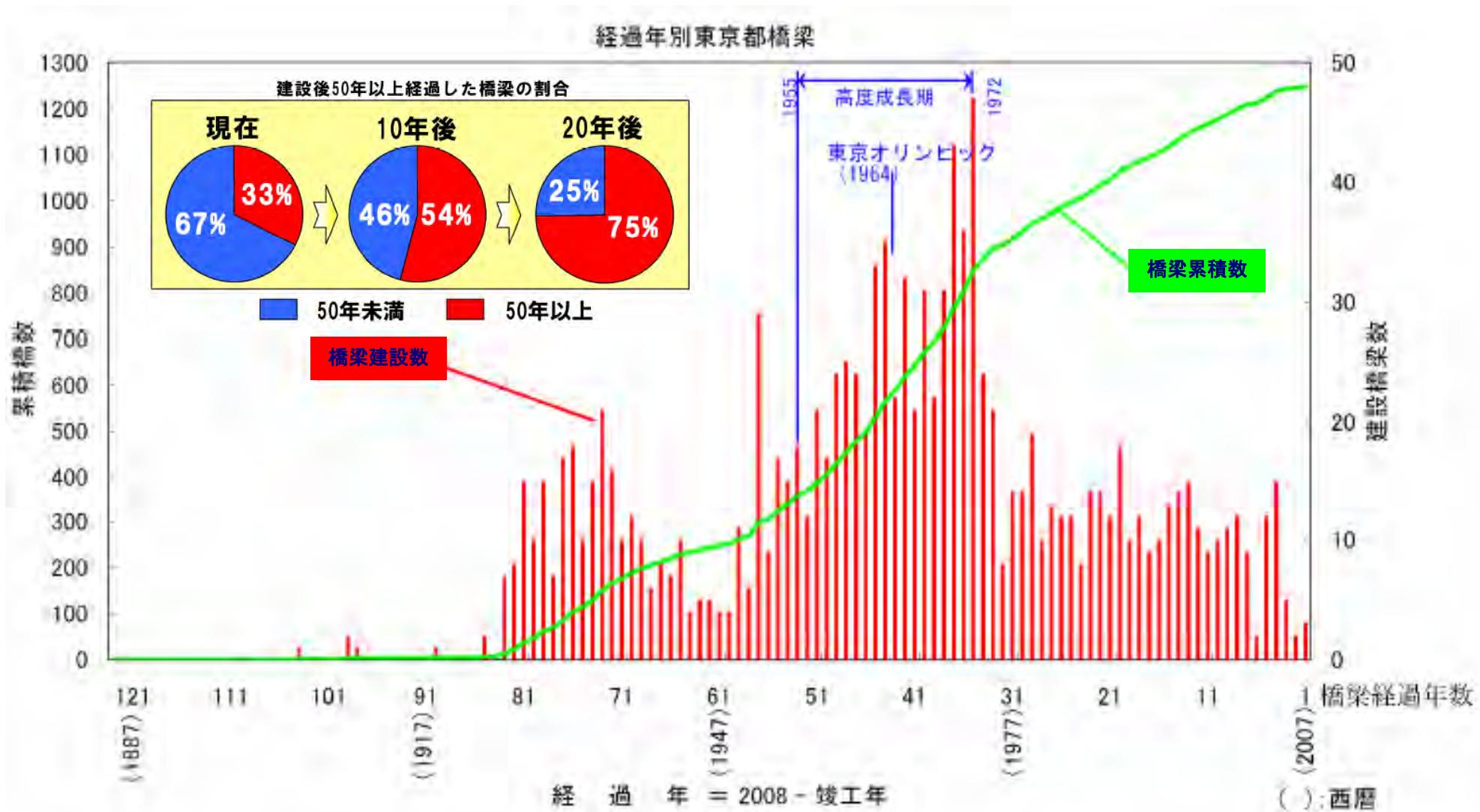
- : 混雑率 (%)
- - - : 輸送力 (指数 : 昭和50年度=100)
- : 輸送人員 (指数 : 昭和50年度=100)

東京圏 31区間
大阪圏 20区間
名古屋圏 8区間

H20、H21、H22追記



経過年別東京都橋梁及び50年以上橋梁割合



「東京都が管理する橋梁と
架設後50年を経過した橋梁の架替事業費（試算）」



現在 (~S31)

約0.3兆円
(約400橋)

10年後 (S32~S41)

約1.2兆円
(約200橋)

=

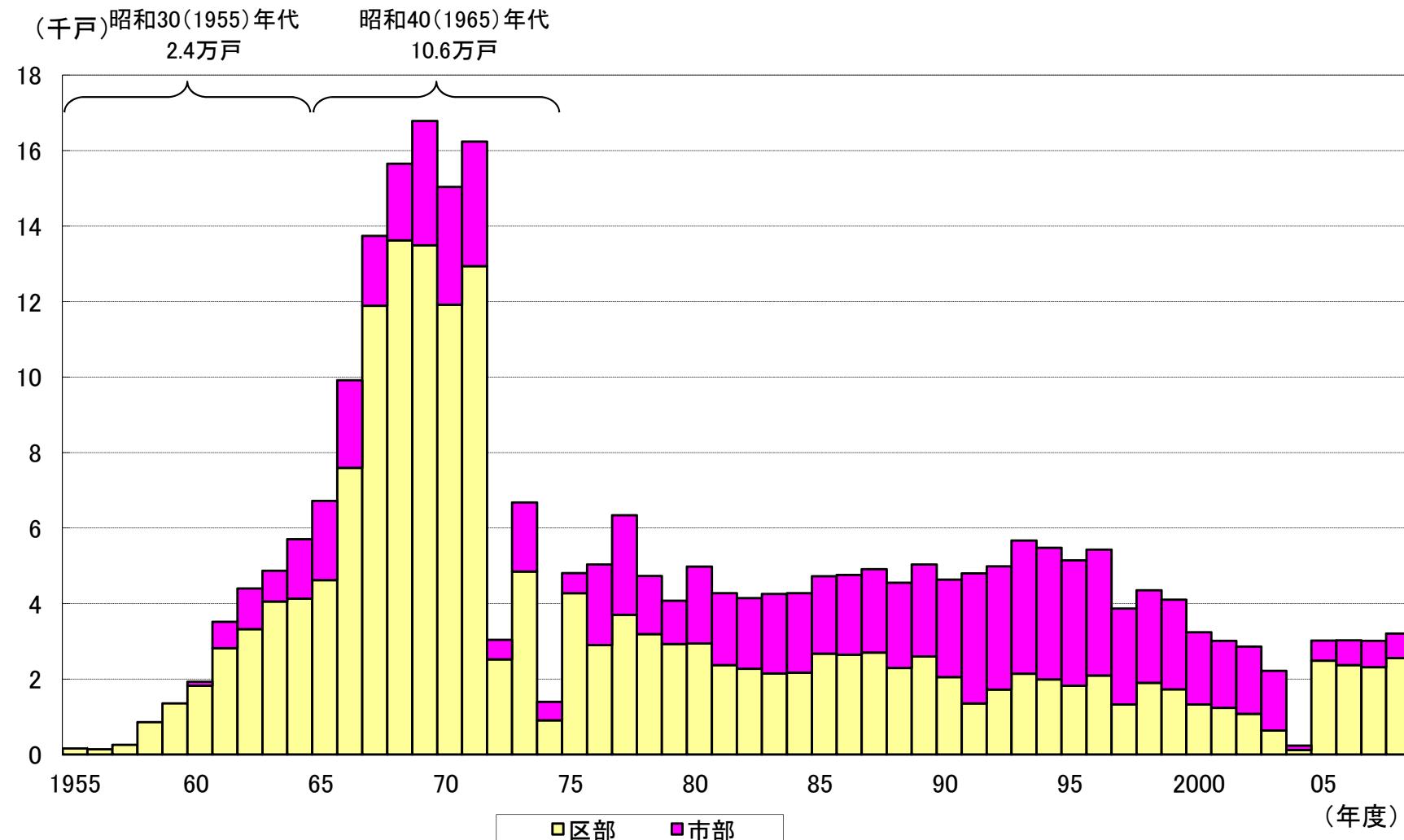
約1.5兆円
(約600橋)

10年後には、東京の橋約1,200橋の5割に当たる約600橋が、建設から50年を超えて、架替のために約1.5兆円もの経費がかかる

出所：「都市と地方の共倒れを招く『法人二税の格差是正策』に反論する」（平成19年10月 東京都）

新規

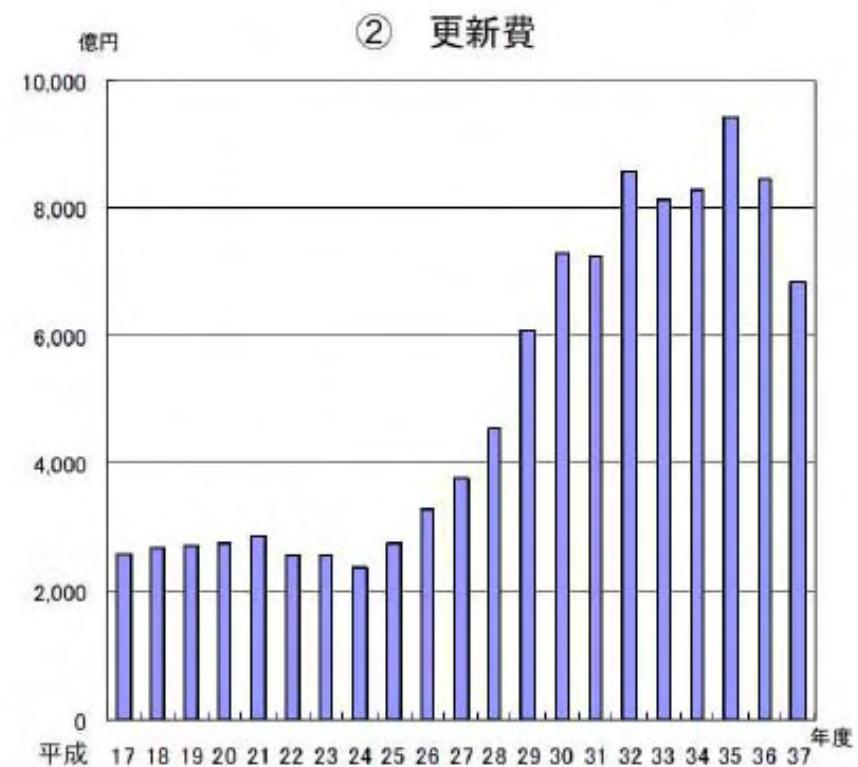
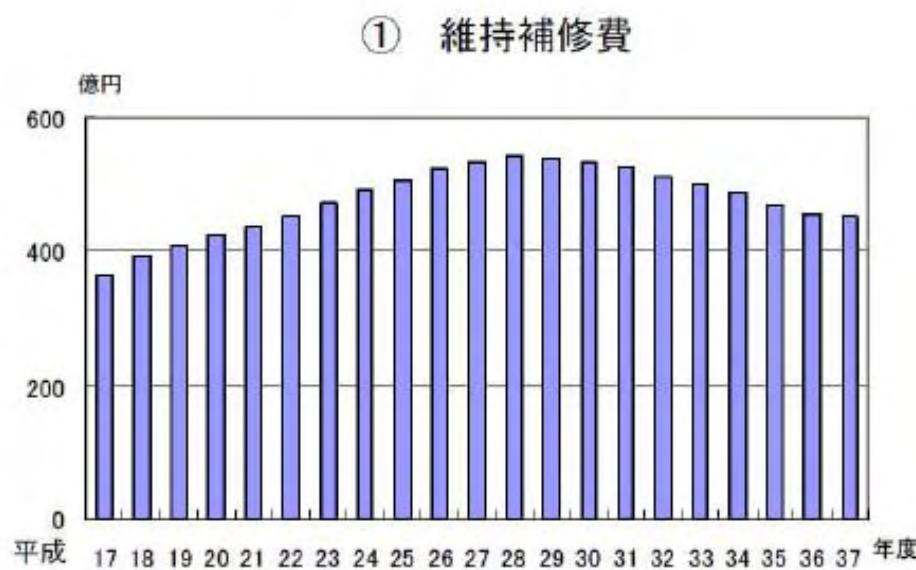
都営住宅建設年度別区市別ストック状況



(資料) 東京都都市整備局 (2008 (平成20年) 3月31日現在)

(備考) 都営住宅には、一般都営住宅のほか、特定都営住宅、改良住宅
再開発住宅、コミュニティ住宅、従前居住者用住宅、更新住宅を含む

東京都が管理する社会資本ストックの維持更新費の推計



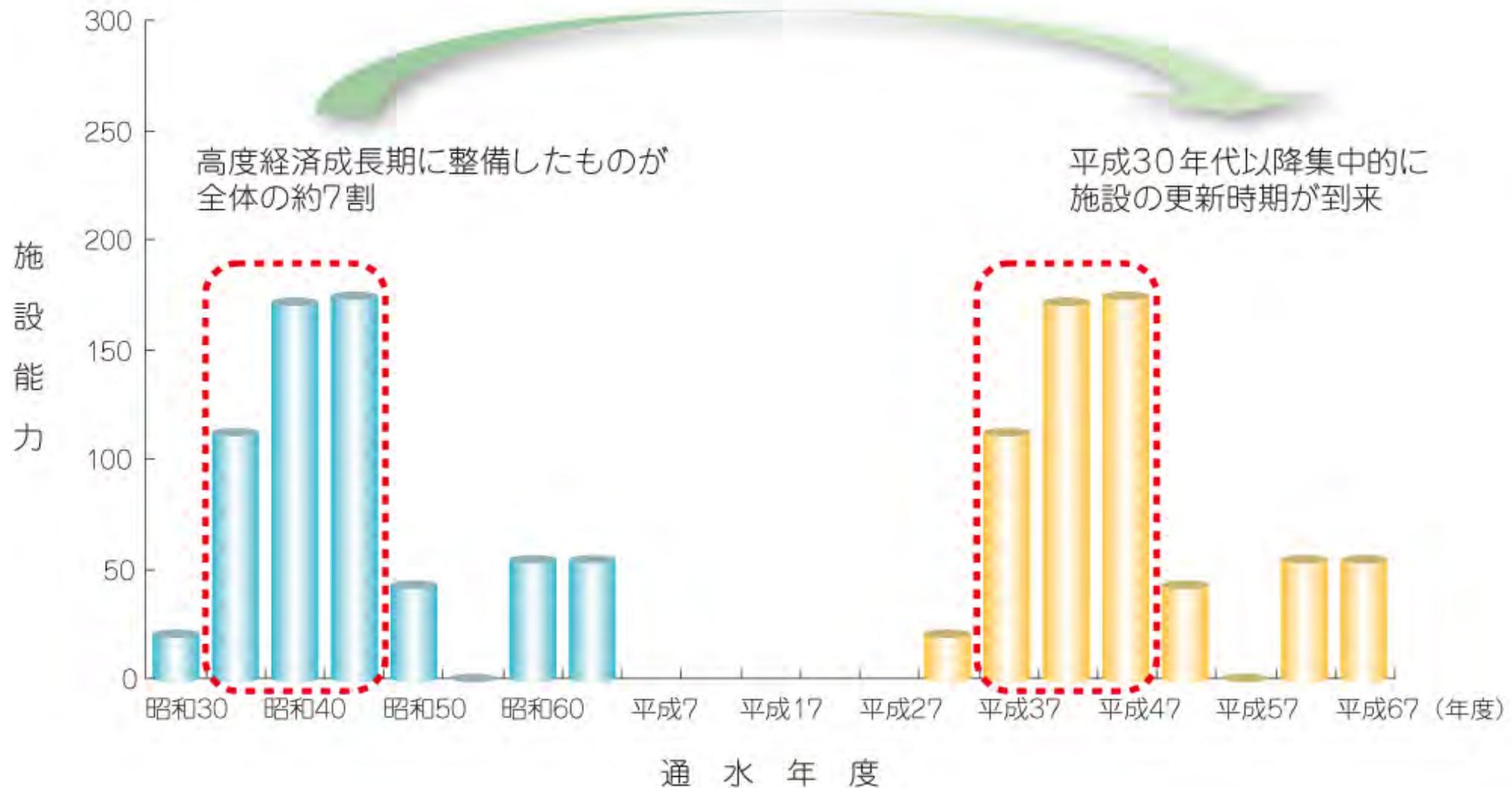
* 東京都が管理する社会資本ストック（道路、橋りょうなど一般会計が所管するもののみ）の維持補修費と更新費について推計

出所：「人口減少社会における都財政運営のあり方」（平成17年11月14日 最近の都財政に関する研究会）

新規

(万m³/日)

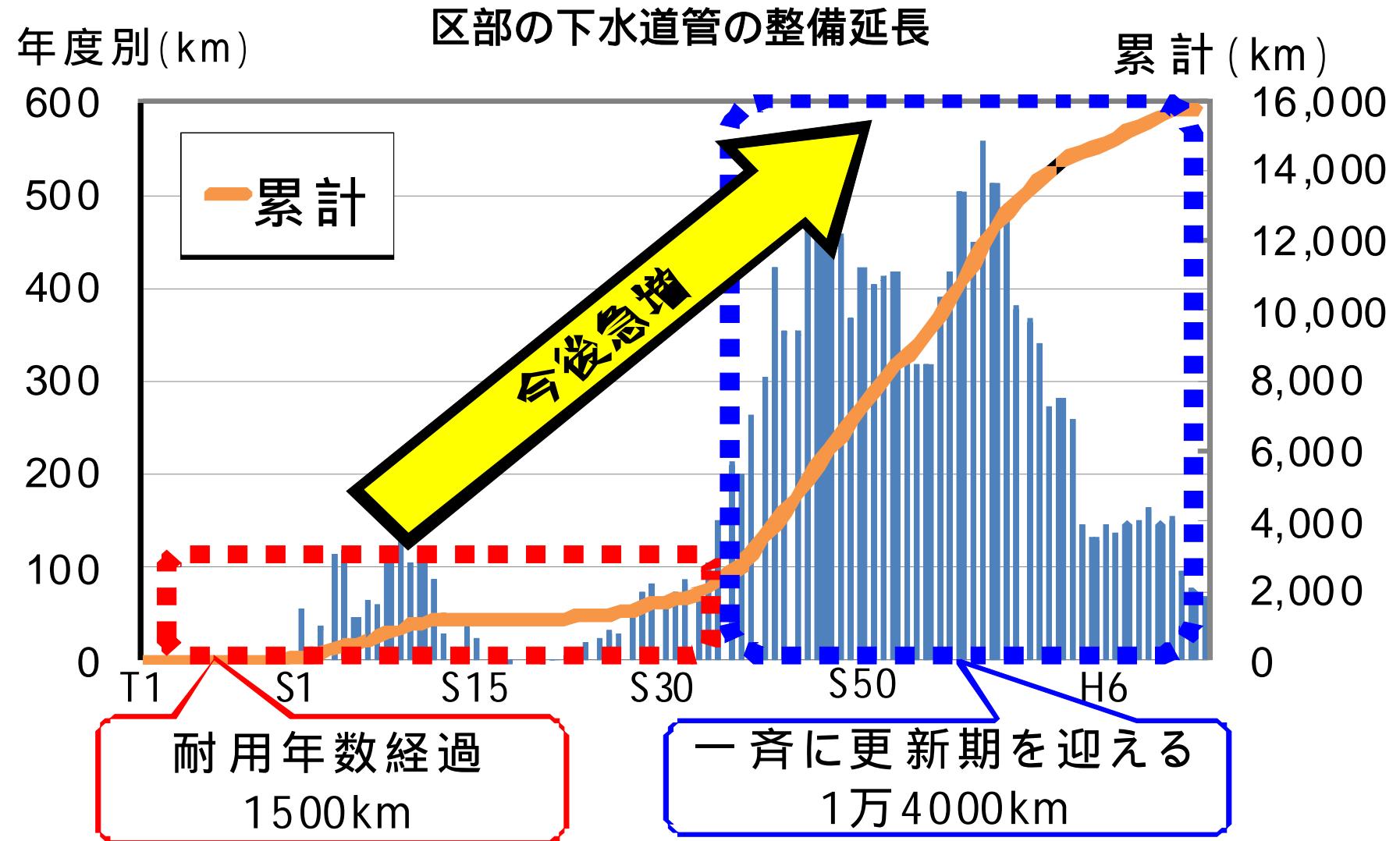
浄水場施設能力と更新時期



※ 大規模浄水場は、昭和30年代後半から昭和40年代の、高度経済成長期の需要急増に対応するために整備されたものが多く、施設能力全体の約7割がこの時期に建設されている。浄水場の法定耐用年数は60年のため、平成30年代から集中的に更新時期を迎える。

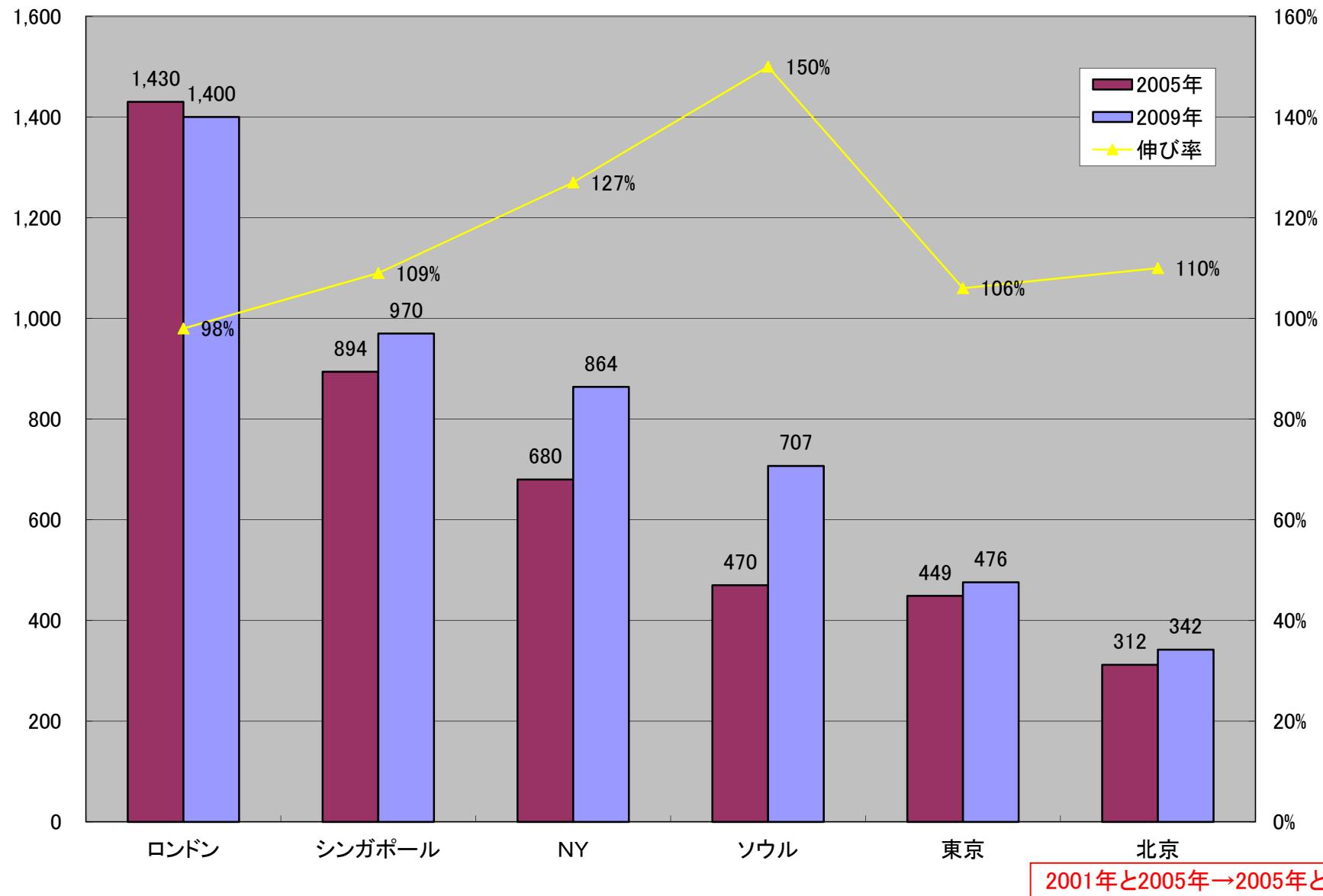
出所：東京都水道局 東京水道経営プラン 2010

今後、耐用年数を超える下水道管が急増



世界主要都市の外国人旅行者数

万人



2005年: 東京都産業労働局「東京都観光産業振興プラン」により作成。ただし、北京は香港・マカオ・台湾からの旅行者を含まない。

2009年: 東京都産業労働局提供 ソウル、東京を除き(財)自治体国際化協会の調査結果により作成。ただし、シンガポールは2009年度数値。

都市別国際会議の開催状況

開催件数(2006–2010)

2006年		2007年		2008年		2009年		2010年						
1	パリ	363	1	シンガポール	465	1	シンガポール	637	1	シンガポール	689	1	シンガポール	725
2	ウィーン	316	2	パリ	315	2	パリ	419	2	ブリュッセル	395	2	ブリュッセル	486
3	シンガポール	298	3	ウィーン	298	3	ブリュッセル	299	3	パリ	316	3	パリ	394
4	ブリュッセル	179	4	ブリュッセル	229	4	ウィーン	249	4	ウィーン	311	4	ウィーン	257
5	ジュネーヴ	169	5	ジュネーヴ	170	5	バルセロナ	193	5	ジュネーヴ	183	5	ソウル	201
6	ヘルシンキ	140	6	バルセロナ	161	6	東京	150	6	ベルリン	171	6	バルセロナ	193
7	バルセロナ	139	7	ニューヨーク	128	7	ソウル	125	7	プラハ	170	7	東京	190
8	ロンドン	118	8	東京	126	8	ブタペスト	116	8	ストックホルム	159	8	ジュネーブ	189
9	アムステルダム	117	9	ソウル	121	9	コペンハーゲン	104	9	ソウル	151	9	マドリッド	175
10	ニューヨーク	93	10	アムステルダム	120	10	ロンドン	103	10	バルセロナ	148	10	ベルリン	165
:	:					11	東京	134						
24	東京	58												

2006,2007,2009年,2010年追記

出所:2010年国際会議統計

世界の空港ランキング(旅客数)

旅客数(人)

2008年			2009年			2010年		
1	アトランタ (米)	90,039,280	1	アトランタ (米)	88,032,086	1	アトランタ (米)	89,331,622
2	シカゴ (米)	69,353,876	2	ロンドン (英)	66,037,578	2	北京 (中)	73,948,113
3	ロンドン (英)	67,056,379	3	北京 (中)	65,372,012	3	シカゴ (米)	66,774,738
4	東京(羽田) (日)	66,754,829	4	シカゴ (米)	64,158,343	4	ロンドン (英)	65,884,143
5	パリ (仏)	60,874,681	5	東京(羽田) (日)	61,903,656	5	東京(羽田) (日)	64,221,074
6	ロサンゼルス (米)	59,497,539	6	パリ (仏)	57,906,866	6	ロサンゼルス (米)	59,070,127
7	ダラス (米)	57,093,187	7	ロサンゼルス (米)	56,520,843	7	パリ (仏)	58,167,062
8	北京 (中)	55,937,289	8	ダラス (米)	56,030,457	8	ダラス (米)	56,906,610
9	フランクフルト (独)	53,467,450	9	フランクフルト (独)	50,932,840	9	フランクフルト (独)	53,009,221
10	デンバー (米)	51,245,334	10	デンバー (米)	50,167,485	10	デンバー (米)	52,209,377

出所:国際空港評議会(ACI)ホームページ資料

新規

世界のコンテナ取扱量ランキング

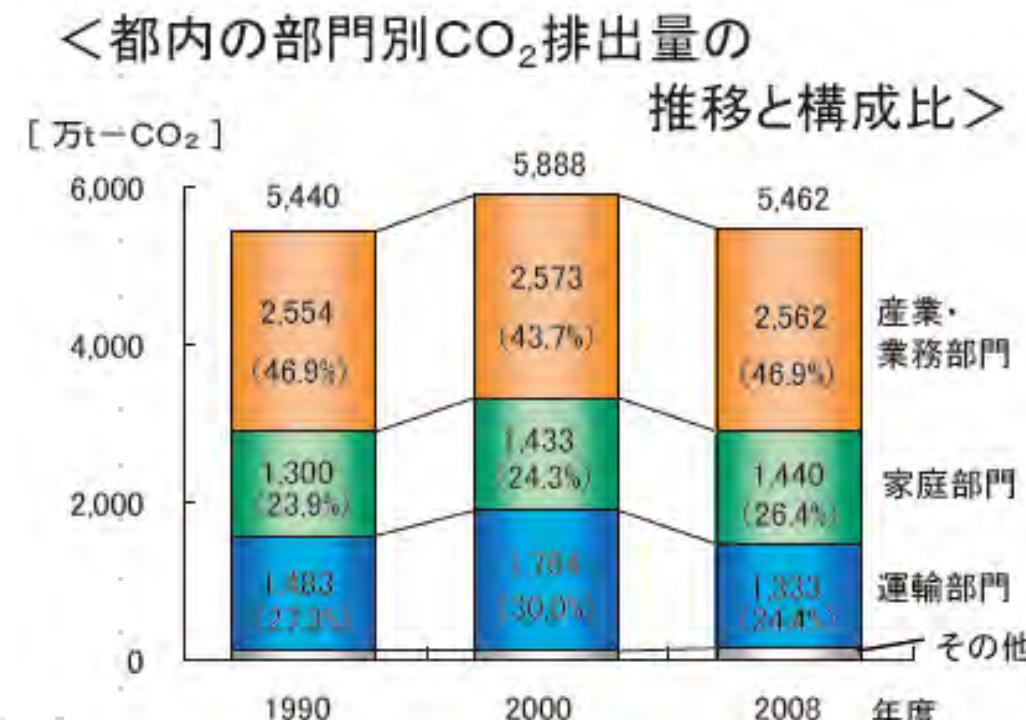
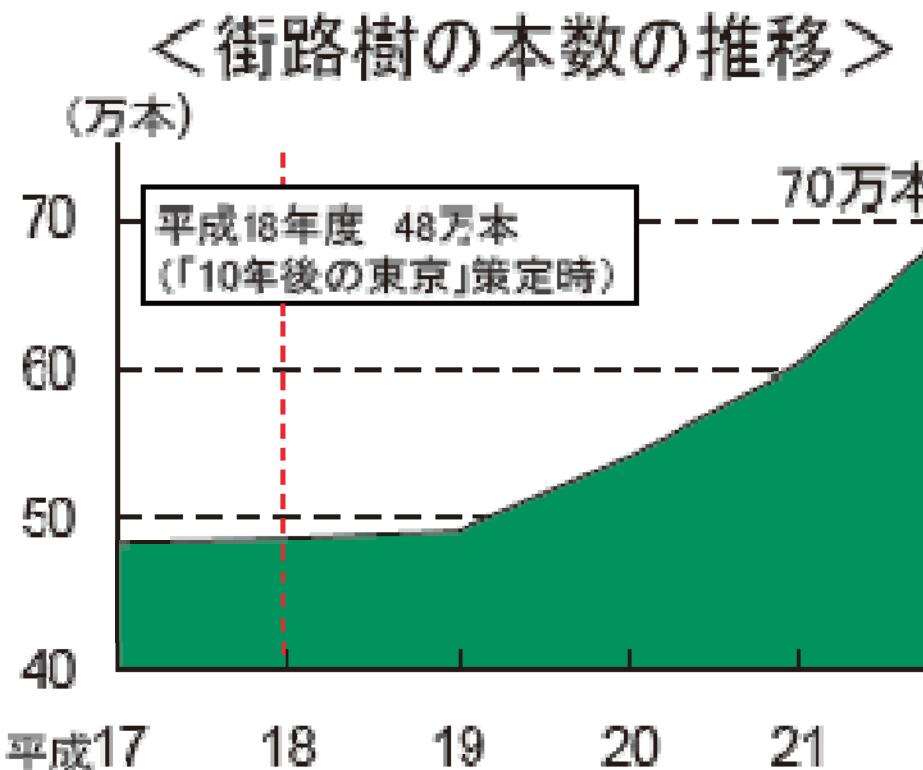
取扱量(万TEU)

1991年		2007年		2008年		2009年		2010年						
1	シンガポール	635	1	シンガポール	2,793	1	シンガポール	2,991	1	シンガポール	2,587	1	上海	2,907
2	香港	616	2	上海	2,615	2	上海	2,798	2	上海	2,500	2	シンガポール	2,843
3	高雄	391	3	香港	2,399	3	香港	2,449	3	香港	2,098	3	香港	2,353
4	ロッテルダム	377	4	深セン	2,109	4	深セン	2,141	4	深セン	1,825	4	深セン	2,251
5	釜山	269	5	釜山	1,326	5	釜山	1,345	5	釜山	1,195	5	釜山	1,416
6	神戸	264	6	ロッテルダム	1,079	6	ドバイ	1,182	6	広州	1,119	6	寧波	1,314
7	ハンブルグ	219	7	ドバイ	1,065	7	寧波	1,122	7	ドバイ	1,112	7	広州	1,255
8	ロサンゼルス	204	8	高雄	1,025	8	広州	1,100	8	寧波	1,050	8	青島	1,201
9	基隆	201	9	ハンブルグ	989	9	ロッテルダム	1,080	9	青島	1,026	9	ドバイ	1,160
10	ニューヨーク	187	10	青島	946	10	青島	1,032	10	ロッテルダム	974	10	ロッテルダム	1,115
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
12	東京	178	23	東京	413	24	東京	416	25	東京	381	27	東京	420

2007～2010年追記

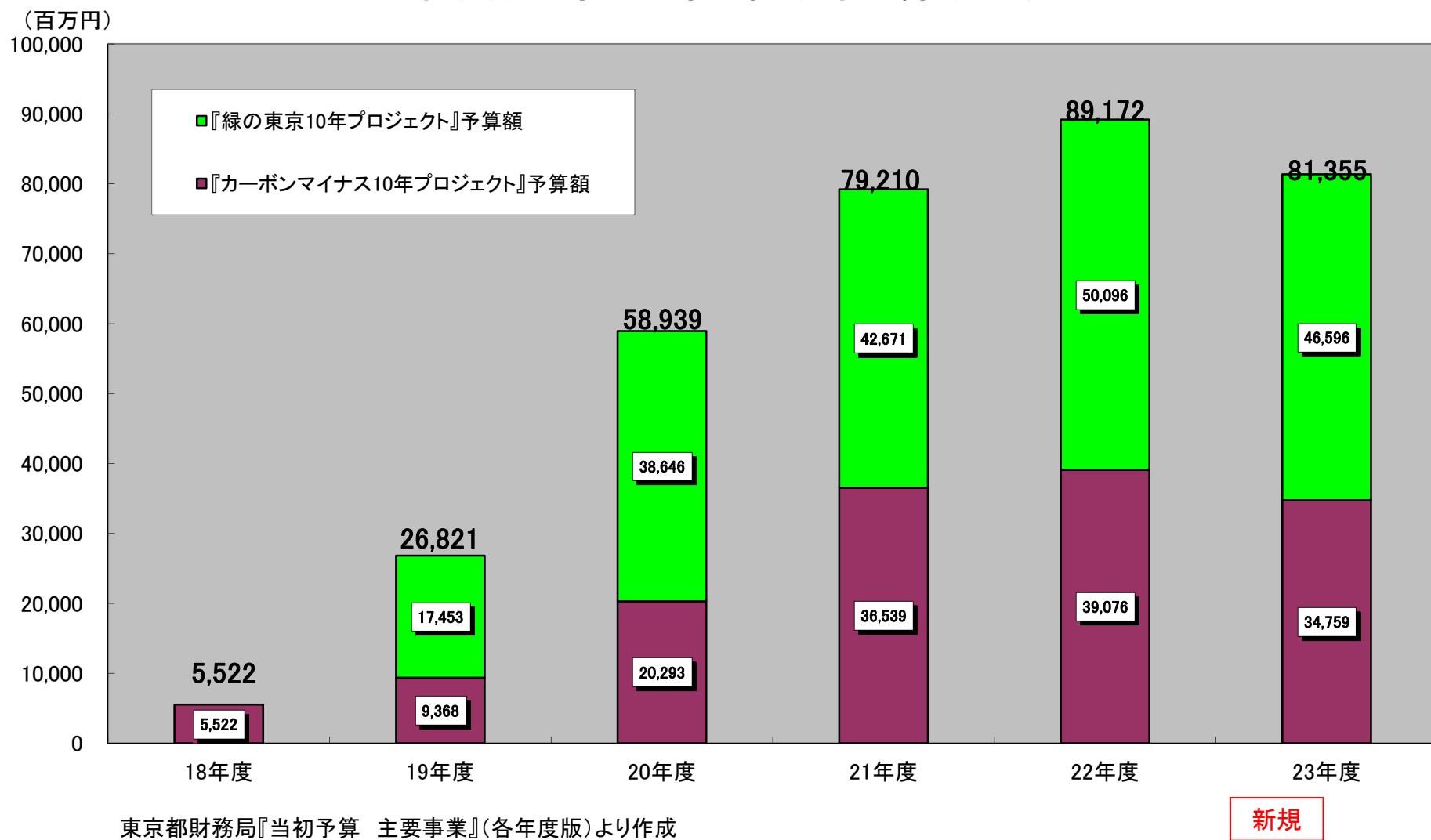
出所：(社)日本港運協会 統計データ、(社)日本港湾協会 港湾政策研究所 港湾物流情報 及び 東京都都市整備局「都市づくりビジョンの改訂」(平成21年7月)

東京都における街路樹の本数及びCO₂排出量の推移



出典：「2020年の東京」（東京都知事本局）

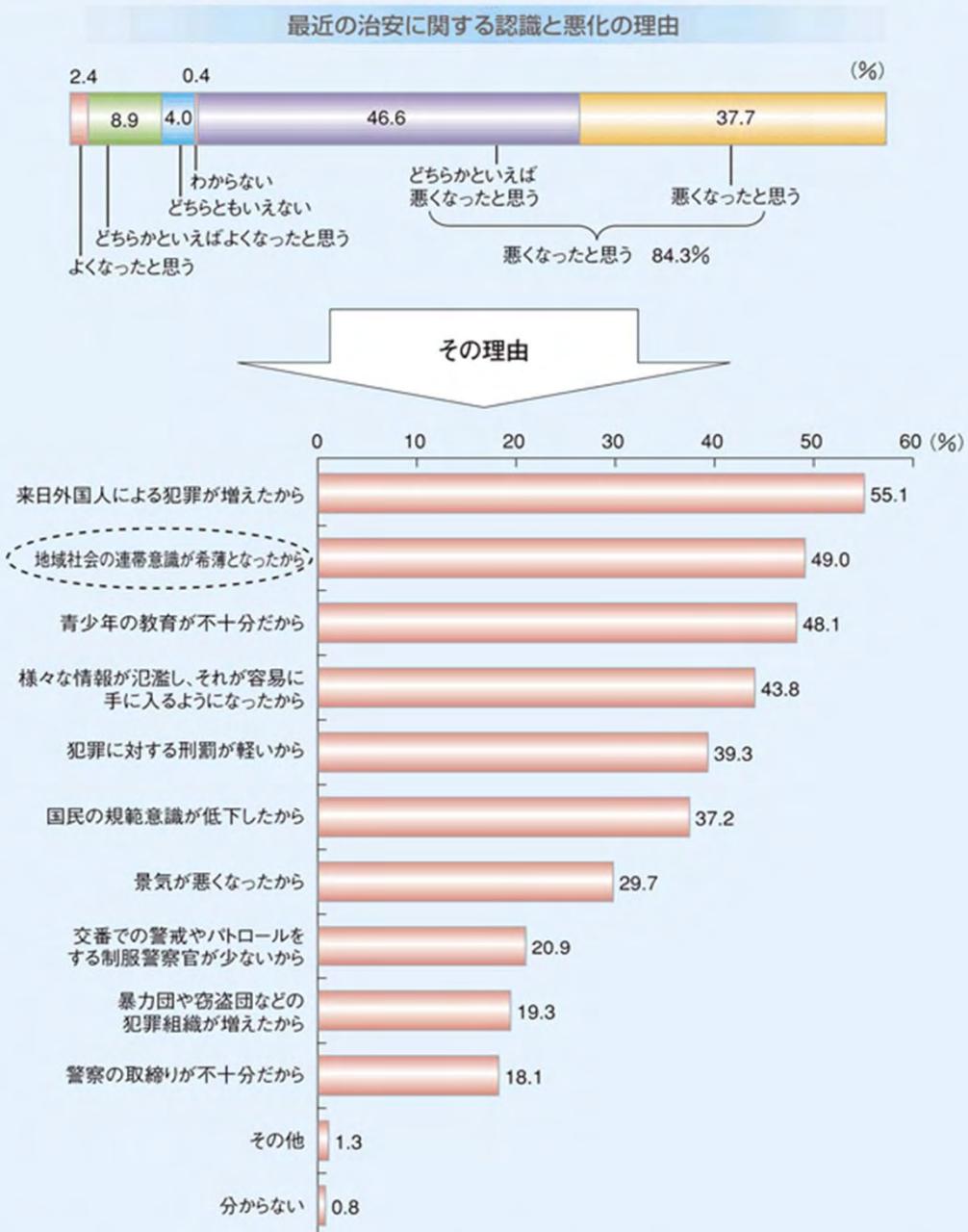
東京都 環境対策主要事業予算額推移



人のつながりに関する意識調査 (地域のつながりと治安)

ここ10年間で治安は良くなつたか悪くなつたか尋ねた結果を見ると、「悪くなつたと思う」と回答した人は、8割を超えてる。その理由を見ると「地域社会の連帯意識が希薄となつたから」が49.0%と、地域のつながりの希薄化により地域が防犯機能を果たさ

第2-2-13図 地域社会の連帯意識の希薄化により、最近の治安が悪化したと思う人が多い



- (備考) 1. 内閣府「治安に関する世論調査」(2006年)により作成。
 2. 「あなたは、ここ10年間で日本の治安はよくなつたと思いますか、それとも悪くなつたと思いますか。この中から1つだけお答えください。」という問に対しても、回答した人の割合。
 3. 回答者は、全国の20歳以上の者1,795人。
 4. 上記2.で「悪くなつたと思う」または「どちらかといえば悪くなつたと思う」と答えた人に、「治安が悪くなつた原因は何だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と尋ね、回答した人の割合。

「平成19年版国民生活白書（つながりが築く豊かな国民生活）」より作成